



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	謝辞、後記、奥付
Author(s)	水野, 眞佐夫; 苫米地, 伸泰
Citation	医科学トレーニングによって引き出されるパラリンピック選手の未知の力 : 報告書, 17
Issue Date	2015-03
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/58293
Type	other
File Information	kubo20140426_05.pdf





謝辞

本市民公開シンポジウムの開催は北海道大学大学院教育学研究院の平成 26 年度特別研究推進経費の助成を受けて開催いたしました。改めて感謝の意を表します。

(北海道大学大学院教育学研究院 水野眞佐夫)

後記

本シンポジウムは日本における障がい者スポーツの現状と展望を選手、障がい者スポーツ振興、医科学サポートなどの視点から多面的に捉えるものであり、活発な議論が展開されました。

第一部は久保恒造選手と伊藤数子氏の対談により、久保選手がパラリンピックを目指すに至った経緯や今後の展望が紹介されました。第二部では桜井智野風教授も交え、久保選手のトレーニング内容の変化なども含めた医科学的な視点からの議論や障がい者スポーツを取り巻く環境に関する議論が展開されました。

本シンポジウム全体を通じて、私も含めた多くの方が日本の障がい者スポーツを取り巻く環境には課題が山積していると感じたかと思います。2020 年の東京パラリンピックにむけて、障害者スポーツをより日本に普及させるためには官民の垣根を越えた多方向の社会連携が必要不可欠です。本シンポジウムがその第一歩となることを祈念しつつ、後記といたします。

(北海道大学大学院教育学院 修士課程 2 年 苫米地伸泰)

北海道大学大学院教育学研究院 人間発達科学分野 体力科学研究室主催・市民公開シンポジウム

「医科学トレーニングによって引き出される

パラリンピック選手の未知の力」報告書

発行 : 2015 年 3 月

編集 : 北海道大学大学院教育学研究院 体力科学研究室